

～東南アジア・オセアニアにおけるアウトレットモール事業を推進～  
**インドネシア初の大規模ラグジュアリーアウトレットモール事業**  
**「The Grand Outlet - East Jakarta」参画**

三菱地所株式会社は、シンガポール証券取引所上場の総合デベロッパーである Tuan Sing Holdings Limited (以下、Tuan Sing 社) と共同で、ジャカルタ特別州東部のカラワン県においてラグジュアリーアウトレットモール事業「The Grand Outlet - East Jakarta」に参画します。本計画は、約 88,000 m<sup>2</sup>の広大な敷地に約 180 店舗 (店舗面積約 26,000 m<sup>2</sup>) のインターナショナルブランドを取りそろえたアウトレットモールを開発するもので、インドネシアにおける初の大規模ラグジュアリーアウトレットとなります。なお、着工は 2022 年半ば、開業は 2023 年後半を予定しています。

**【本プロジェクトの特徴】**

- ・インドネシア初の大規模ラグジュアリーアウトレットモール
- ・ジャカルタ中心部から車で約 60 分 (40km)、高速道路沿いの好立地
- ・約 88,000 m<sup>2</sup>の敷地に、180 店舗、店舗面積約 26,000 m<sup>2</sup>の大型施設を計画



▲ 「The Grand Outlet - East Jakarta」鳥瞰図

「The Grand Outlet - East Jakarta」は、ジャカルタとインドネシア第三の都市バンドンを結ぶインドネシア最大の交通量を有する高速道路沿いに位置しており、ジャカルタ中心部から車で約 60 分 (40km)、最寄りのインターチェンジからも約 10 分 (3.5km) と、高い利便性と抜群の集客力を見込んでいます。また、2022 年末には、本計画から約 3km の位置に同 2 都市を結ぶ高速鉄道の駅が整備される予定となっており、一層の利便性の向上が期待されます。

本計画では三菱地所設計が設計を担当し、“Shopping in Nature”をメインコンセプトに、自然から着想を得た心地よいながらも特別感のある空間を演出します。憩いの場やイベントスペース “Green Hub” を設け、様々なイベントを開催するほか、キッズパークやフードコートも充実させ、ショッピングだけでなく、1 日中アウトレットモールで楽しむことのできる体験を提供します。店舗構成では、ラグジュアリーブランドを中心とした物販店舗ならびにカフェやレストラン等の多様な飲食店舗を約 180 店舗誘致する予定です。

東南アジア地域は、ASEAN 諸国最大の人口と GDP を誇るインドネシアを筆頭に、今後更なる個人消費の成長が見込まれており、ブランドの新規進出や出店拡大も相まってアウトレットモール事業への需要が高まっています。本計画は当社グループとしてインドネシアにおける初のアウトレットモール事業ですが、2019年に参画したタイのラグジュアリーアウトレット「Central Village」では、2022年1月に拡張をしたほか、その他の国においても新たな事業機会を検討するなど、継続的に新規出店計画を進めています。

当社グループが国内で20年以上蓄積してきたアウトレットの開発・運営ノウハウや、これまでの海外事業実績などを活かし、東南アジア・オセアニア諸国において今後拡大する消費需要を取り込み、当該事業のリーディングカンパニーとしてアウトレットモール事業を積極的に推進して参ります。

## ■計画概要

所在地：インドネシア ジャカルタ特別州郊外カラワン県

敷地面積：約88,000 m<sup>2</sup>

規模：地上1階建（一部2階建）、駐車場（バイク置き場含む） 約1,200台

用途：アウトレットモール

延床面積：約49,000 m<sup>2</sup>

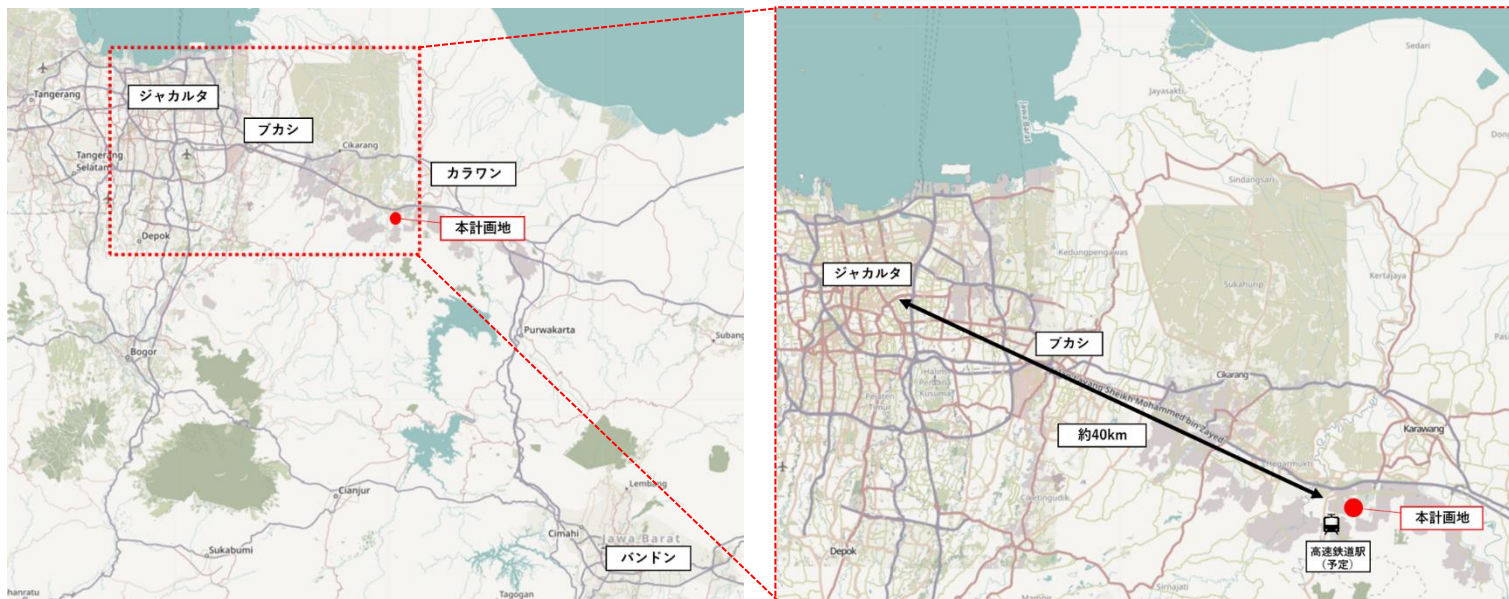
店舗面積：約26,000 m<sup>2</sup>

総事業費：約70億円

出資比率：三菱地所 50%・Tuan Sing 社 50%

スケジュール：2022年中頃 着工予定、2023年後半 開業予定

## ■MAP



▲広域図



▲狭域図



## ■共同事業者 Tuan Sing 社について

1969年創業。シンガポール証券取引所に上場する総合不動産会社。本社を構えるシンガポールでグレードAオフィスビル（18 Robinson）や住宅の開発を行う他、インドネシアにおいては、医療施設・学校・ホテル・住宅・ヴィラ等を含むリゾート型都市を開発中（Opus Bay）。また、中国での住宅を中心とした複合開発やオーストラリアにおけるホテル保有・運営等、アセットタイプとエリア共に幅広く不動産事業を手掛けている。

### 【概要】

創業：1969年

本社所在地：シンガポール

創業：1969年

事業内容：オフィス・住宅・商業施設等の不動産開発

代表者：William Liem氏（Chief Executive Officer）



**TUAN SING HOLDINGS LIMITED**

(Company Registration No. 196900130M)



▲18 Robinson



▲Opus Bay

## ■三菱地所グループのインドネシアにおける主な事業実績

| 都市    | 用途                      | 物件名                               | 建物規模                           | 着工（年）          | 竣工（年）            |
|-------|-------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|----------------|------------------|
| ジャカルタ | オフィス・商業                 | Trinity Tower                     | 地下1階 地上50階建                    | 2018年          | 2021年            |
| ジャカルタ | ホテル                     | JS Luwansa Hotel                  | 19階建、244室                      | 2019年（リノベーション） | 2020年（リノベーション完了） |
| ジャカルタ | 分譲型サービスパークメント、ホテル、商業施設等 | （仮称）オークラレジデンス ジャカルタ/ ホテルオークラジャカルタ | 地上46階、地下4階建て                   | 2021年          | 2025年（予定）        |
| タンゲラン | 分譲戸建て                   | DAISAN                            | 1,767戸                         | 2022年          | 2027年（予定）        |
| ジャカルタ | オフィス、分譲住宅、賃貸SA、商業施設等    | Oasis Central Sudirman            | A棟：地上75階、地下3階<br>B棟：地上65階、地下3階 | 2024年（予定）      | 2028年（予定）        |

以上